

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>		フランス語ⅡB F2155 Intermediate French B				担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 堀 晋也			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2024・後期		曜時限	火4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]											
〈フランス文化〉											
時事フランス語をテーマとし、読解を通してフランス語圏の社会・文化の「いま」についての理解を深めることを目的とする。 前期と同様に、イントロダクションとして比較的平易なフランス語で書かれた教科書の文章を読んで概要を把握し、次にインターネット上に公開されている関連の記事・文書（後期は比較的長い文書を扱う）を読み進めることで当該テーマに対する理解を深めていく。理解の補助となるように適宜ニュース映像なども紹介する。後期は多読を重視するため、文法の解説は最小限にとどめる。											
[到達目標]											
フランスの社会・文化のさまざまな側面についての基本的な知識を習得すると同時に、インターネット等で主体的にフランス語の情報を収集、活用できるような読解力を養成する。											
[授業計画と内容]											
教科書のテーマに沿って講義を進め、受講者には毎回の授業でパラグラフごとの日本語訳を発表してもらう。後期は関連文書の読解の比重を大きくする。											
第1回	フランスの出生率（イントロ）										
第2回	フランスの出生率（関連文書の読解1）										
第3回	フランスの出生率（関連文書の読解2）										
第4回	フランスの大麻問題（イントロ）										
第5回	フランスの大麻問題（関連文書の読解1）										
第6回	フランスの大麻問題（関連文書の読解2）										
第7回	レジオン・ドヌール（イントロ）										
第8回	レジオン・ドヌール（関連文書の読解1）										
第9回	レジオン・ドヌール（関連文書の読解2）										
第10回	アカデミー・フランセーズ（イントロ）										
第11回	アカデミー・フランセーズ（関連文書の読解1）										
第12回	アカデミー・フランセーズ（関連文書の読解2）										
第13回	チュニジア（イントロ）										
第14回	チュニジア（関連文書の読解）										
[履修要件]											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
[成績評価の方法・観点]											
評価方法は平常点（50パーセント）と期末テスト（50パーセント）とする。											
平常点としては発表の内容を評価する。直訳ではなく自然な日本語訳であることを重視する。出席は評価の対象としないが、4回以上欠席した場合は単位を認定しない。											
フランス語ⅡB F2155(2)へ続く↓↓↓											

フランス語ⅡB F2155(2)

期末テストは後期に扱ったテーマの関連記事・文書（初見のもの）から出題し、その要約を求める（辞書の持ち込みは可）。

[教科書]

加藤晴久，ミシェル・サガズ『時事フランス語2017年度版』（朝日出版社）ISBN:978-4-255-35279-4（教科書の後に読む関連の記事・文書については授業中に配布する。）

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回の授業で発表を求めるため、予習していることを前提とする。あらかじめ分担を決めることはないで、必ず全文に目を通しておくこと。後期は比較的長い文章を扱うので、次回の授業で扱う範囲については指定する。

[その他（オフィスアワー等）]